

2022 年度活動報告書

法人名 認定 NPO 法人ミニシティ・プラス

① 事業活動

コロナ禍により活動が思うように出来なかった数年を乗り越え、今年度は少しずつ活動が戻ってきました。まだまだ規制がある中、私たちの活動の柱である「ミニヨコハマシティ」「ジュニア編集局」「特命子ども地域アクタープロジェクト」の3つの活動をなんとか継続してきました。

このような活動を持続可能なものにしていくために、賛助会員、サポートメンバーを増やしていき、事業の運営安定の基盤強化を図っていきます。

② 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る活動

① こどもが創るまち「ミニシティプログラム」の研究、開発に関する事業

【ミニヨコハマシティ】

内容) 年間を通してのこども会議、「ミニヨコハマシティ」イベント開催、キット管理他。

日時) 2022年4月～2023年3月(こども会議、中川まちなかマーケット)

2022年8月12日13日(ミニヨコハマシティ2022@市役所アトリウム)

場所) 事務所、中川の遊歩道、横浜市役所

従事者人数) 8人

受益対象者) ひとりで参加できる19才以下の横浜市民 約1300人

支出見込額) 千円

② 「ミニシティプログラム」の普及・啓発に関する事業

【他のこどものまちとの交流、発表】

内容) こども環境学会、U19 こどものまち主催者サミットへの参加。

日時) 2022年7月、3月21日他

場所) 東京、

従業者人数) 3人

受益対象者) 青少年支援者 100人

支出見込み額) 千円

【横浜市緑区のこどものまちづくりイベント「ミニミニドリ」のサポート】

内容) 横浜市緑区で行うこどものまちづくりイベントのサポート

日時) 2022年6月～2023年1月、本番11月12日13日

場所) 横浜市緑区

受益対象者) 横浜市緑区のこどもたち 500人

支出見込み額) 千円

③ 地域まちづくりの活性化を目指したイベントの企画・運営に関する事業

【つづきジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、こどもたちの目線でのまちの取材、ブログでの発

信、新聞発行を行う。

日時) 2022年5月～2023年3月

場所) 横浜市内、東京都市大学。

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民 35,000人

支出見込み額) 千円

【MM ジュニア編集局】

内容) 公募で集まったジュニア記者が、子どもたちの目線でのみなとみらいのまちの取材、ブログでの発信、新聞発行を行う。

日時) 2022年5月～2023年3月

場所) 横浜市内、神奈川大学みなとみらいキャンパス

従業者人数) 5名

受益対象者) 横浜市民、観光客 8,000人

支出見込み額) 千円

③ 地方自治体や地域活動団体、国際交流団体等公益団体との協働事業

【特命子ども地域アクタープロジェクト】

内容) まちづくりに積極的に関わろうとする青少年を「特命子ども地域アクター」として養成し、まちの活性化のため、現場へと派遣する。地域のにぎわいづくりなどの企画を行う。神奈川県下のこどもの社会参画にかかわりたい団体のネットワークを構築する。

日時) 2022年9月～2023年3月

場所) 神奈川県下の応募した各団体の活動場所

従業者人数) 5名

受益対象者) 神奈川県民 2,700人

支出見込み額) 500千円

④ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

なし

(2) その他の事業

とくになし。